



梅雨の晴れ間に太陽が元気な顔をのぞかせています。子どもたちも汗をかきながら元気いっぱい走り回って遊んでいます。また、育てている夏野菜もようやく実り始め、楽しみにしている子どもたちは一層喜んで水やりをしています。

まだまだ暑い日が続きますので、こまめな水分補給をし、熱中症対策をしながら楽しく元気に過ごしたいと思います。



ぱんだ組のようす

毎日暑い日が続きますが、園庭に喜んで出ていつも元気に駆け回っています。最近ではじゃんけんを覚え、近くのお友達や保育教諭を誘ってはじゃんけんを楽しんでいます。また勝敗が分かってくると、遊びにも取り入れるようになり、かくれんぼや鬼ごっこをするときの鬼決めにまで発展しました。勝つことが嬉しいじゃんけんですが、大好きなかくれんぼの時は鬼になりたいと「負けたいな～」と言いながら輪になってじゃんけんをしています。クラスで育てているピーマンの実がようやく見ると「あ！出てきた！」と嬉しそうに見つけ、机に置いてある野菜図鑑のピーマンのページを見て「まだ、こんなくらい大きくならん？」と生長がより一層楽しみになった様子でした。



こあら組のようす

自分のやりたい好きな遊びに誘ったり、誘ってもらったりして一緒に楽しく遊ぶ姿が見られるようになりました。また、「これ、いいよ」「一緒に使おう」「貸して」と言葉でのやり取りが増えたことで遊びも広がるようになりました。まだまだ思い通りにいかない時もありますが、その時は思いを受け止め一緒に考えながら解決するようにしています。運動遊びでは、マットの上でブリッジの練習をしたり、跳び箱の上から遠くに跳んでみたり、トンネルくぐりを楽しんだりと体全身を使って楽しく遊んでいます。少し高いところのジャンプが怖くてもお友達と一緒に自分もやってみたくて、勇気を出して跳んでみると出来た事が嬉しくて何度も挑戦する姿もみられました。

○芋の苗植え○

舞鶴の泉源寺までバスに乗って芋の苗植えに行きました。初めてバスに乗るお友達もいましたが、喜んで参加していました。苗をもらおうと緊張と楽しみが混じった顔で植えていました。両手で上手に穴を掘って丁寧に苗を置き土をかぶせてあげていました。無くなると「もっと欲しい、やりたい！」と声があがり、新しく苗をもらって嬉しそうに植えていました。また一つ自分たちが植えたものが増えたと同時に楽しみも増え、喜んでいました。

○エピソード○

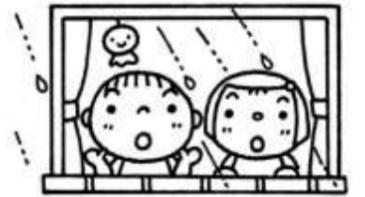
雨が続いた日のことです。給食中に天候の悪い外を見た A くんが

A くん 「雨が降りそうだね」

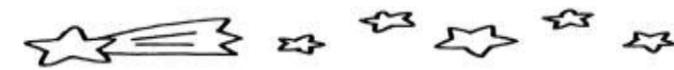
保育教諭 「どうして分かるの？」

A くん 「なんかお空暗くてそこからワーって降るかも」

と空の色に注目して答えていました。



ここでは雨の降る物理は分からなくてもいつもとは違う空の色を見て暗かったら雨が降ると理解しています。毎日お集まりで天候を答える習慣が身につく、天候の違いに気づけるようになってきました。生活の中でのこのような子どもたちの投げかけや問いかけを拾い、なんで？という好奇心や気づきに繋げていきたいと思っています。



プール遊びについて

- 持ち物はビニールバッグに水着とタオル、濡れた水着を入れる袋を入れて持ってきて下さい。
- 水着、タオル、パンツ、シャツ、靴下等その他持ち物すべてに名前を記入して下さい。
- プールカードを持ち帰りますので、記入の上、かばんに入れて持たせて下さい。(プールカードに記入のない場合は入れません。)
- 体温が37.0度以上の場合は入れません。